

2017年1月30日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
東京都千代田区霞が関 3-2-5 霞が関ビル
代表取締役社長 菊地 哲

機械学習で脅威の誤検知を抑えるセキュリティソリューションを提供

米 SentinelOne と販売代理店契約を国内で初めて締結

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:菊地 哲、本社:東京都千代田区、略称:CTC)は、セキュリティ会社の米 SentinelOne (CEO, Co-founder: Tomer Weingarten、本社:米国カリフォルニア州パロアルト)と国内初の販売代理店契約を締結し、既知と未知の脅威からエンドポイントを保護するセキュリティソリューション「SentinelOne Endpoint Protection Platform (以下、SentinelOne)」の販売を本日から開始します。製品の販売、システム構築、保守サポートを含めて提供し、3年間で5億円の売上を目指します。

新種のマルウェアや脆弱性攻撃などの未知の脅威が増加しており、定義ファイルに基づいて既知の脅威を防御する従来型のセキュリティツールだけでは、定義ファイルの更新の間隙を狙うゼロデイ攻撃や定義ファイルの更新によるシステム負荷の増大など課題も多く、未知の脅威に対する検知や対策は難しいのが実情です。

SentinelOne は、既知と未知の両方の脅威からクライアント PC やサーバなどのエンドポイントを保護するとともに、攻撃を受けたときの影響調査、追跡、復旧の機能を備えたセキュリティソリューションです。機械学習(マシンラーニング)を活用した検出エンジンで、エンドポイント内に侵入してきた脅威の通常とは異なる挙動を解析し、既知と未知を問わずマルウェアに共通して見られる振る舞いを行う脅威を検出します。検出後はプロセスの強制終了、感染ファイルの隔離といった初期対応を自動実行し、感染端末をネットワークから遮断します。また、機械学習によって正常なプログラムの挙動を学習しているため、誤検知を含めた過剰な検知を抑えることもできます。

さらに、脅威が発生する経緯を詳細に記録するフォレンジック機能によって、痕跡の除去を防ぎ改変されたファイルも復旧することで、サイバー攻撃の影響を最小限に抑えます。

CTCは、調査・コンサルティングから製品の提供、保守・運用サポートまで総合的なセキュリティサービスを展開しており、今回、エンドポイントセキュリティ製品のラインアップ拡充の一環で SentinelOne の取り扱いを開始しました。今後も攻撃前の脅威検出から侵入後の事後対応まで一元的にお客様のセキュリティ対策を支援していきます。

今回の発表に際し、SentinelOne から以下のコメントをいただいています。

SentinelOne の次世代型エンドポイント保護ソリューションを世界の企業やサービスプロバイダ、そして政府機関に提供するにあたり、私たちはグローバルで活躍するパートナーと強力な関係を構築し維持することが継続的な取り組みに不可欠であると認識しております。

CTCは、日本国内において豊富な実績と高い評価を得ており、昨今の高度な脅威に必要となるこれまでのエンドポイント保護製品にはない当社の革新的な技術との組み合わせにおいて、顧客企業のセキュリティ強化に貢献できることを確信しています。

Tomer Weingarten

CEO

SentinelOne

<SentinelOne 社について>

SentinelOne は、米国カリフォルニア州に本社を持ち、サイバーセキュリティに精通した専門家が設立した企業です。SentinelOne のエンドポイントソリューションは、革新的なアプローチにより脅威の検出、システムの保護、さらには被害の軽減・対応までの統合を実現しており、これまでにないセキュリティ対策の在り方を形成していきます。

<https://sentinelone.com/>

<セミナー案内>

本件に関連して以下セミナーを開催します。

タイトル： CTC セキュリティセミナー2017 エンドポイントリスクを考慮した新しいセキュリティ戦略
～最後の砦で防御する、次世代・統合型アプローチ～

日 時： 2017年2月24日(金) 13:30～16:55

会 場： 東京ガーデンテラス 紀尾井町カンファレンス

申 込： <http://toyokeizai.net/sp/20170224/>

※ 記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

広報部

TEL:03-6203-4100/E-mail:press@ctc-g.co.jp